

令和7年度前学期 社会人公開授業

科目名	地域表象論
開設学校名	朝日大学
講師	経営学部経営学科 教授 畦地 真太郎（あぜち しんたろう）
初回予定日	2025年4月8日（火）
授業時間	毎週火曜日 4時限目 14時55分～16時25分（全15回）
主会場	朝日大学 穂積キャンパス 5号館1階 513講義室
聴講方法	対面授業：グループワーク、ペアワーク、ディスカッション、ディベート、ICTを活用した双方向型授業等により授業を行う。
科目内容	<p>地域はアイデンティティの大きな源の一つであり、育った／居住する地域の特性は人格形成に大きな影響を与えている。一方で、多くの人は自分自身を知らないのと同様に、自分の地域の本当の姿を知らない。</p> <p>本講義では、“自分”と“自分の地域”の関わりを解き明かす方法を身につけ、実際に地域表象の理解を深めていくことにより、他地域との相互尊重を行うことのできる知識と態度を涵養する。それにもとづいて、地域資源の発掘、交流人口の増大、人口減少社会におけるコミュニティの持続など、現代的な地域経営の問題に対応するための基礎的な議論を行う。</p> <p>[到達目標]</p> <p>① 自らのアイデンティティの源となっている地域について、その価値を知り、本当の姿を他地域の住人に対して示すことができる。</p> <p>② ①に基づき社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）における「規範・信頼・ネットワーク」の概念を実践的に修得する。</p>
注意事項	<p>高校生は受講できません。</p> <p>第1回授業に必ず参加のうえ、授業進行や成績評価などについて、担当教員の指導を受けること。</p> <p>毎回の授業開始時に、前週に回収した授業ノートおよび課題の添削（平常点記入）を返却し、全体の傾向をふりかえり、優れた内容の回答についての解説を行う。</p> <p>毎回、ノートと小課題の提出を要する。提出物は原則として次回に採点結果・コメントを付して返却する。</p> <p>授業実施日については学年暦でご確認ください。</p> <p>7月25日(金)は月曜日の15回目の授業を実施します。</p> <p>テキスト：授業に用いるスライド・資料類と、詳細なシラバス・諸連絡等を、朝日大学Moodle上に掲示する。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月8日	アイデンティティと地域表象
第2回	4月15日	地域自己ステレオタイプ（グループワーク）
第3回	4月22日	地尊心：地域と自己とイメージ（グループワーク）
第4回	5月13日	創られた伝統と地域（グループワーク）
第5回	5月20日	認知地図の構成要因（グループワーク）
第6回	5月27日	地域と自己を表すランドマーク

裏面に続く

第 7 回	6 月 3 日	地域表象（イメージ）の測定（グループワーク）
第 8 回	6 月 10 日	自分を形作った地域の実例（ディスカッション）
第 9 回	6 月 17 日	地域表象の構成要素 1：地理・歴史と産業
第 10 回	6 月 24 日	地域表象の構成要素 2：人材
第 11 回	7 月 1 日	地域表象の構成要素 3：食
第 12 回	7 月 8 日	地域表象の構成要素 4：伝説と民間信仰
第 13 回	7 月 15 日	地域表象の構成要素 5：音楽と祭り
第 14 回	7 月 22 日	地域表象の構成要素 6：コンテンツの中の地域
第 15 回	7 月 25 日(金)	地尊心の構築と地域表象（ディスカッション）